

健保連 かながわ

第335号
令和7年8月



ホームページアドレス <https://www.kenpo-kanagawa.or.jp>



主な内容

- 誌上録音室 第165回総会を開催
- 講習会・セミナーを開催 県外にも広がる「活動の輪」
- 新入職員からのひと言 頑張る私たちに
温かいまなざしを！
- 組合訪ねある記 アンリツ健康保険組合

二町谷(ふたまちや)の漁港

三浦半島の南端、三崎と油壺の間にある小さな港です。観光客でにぎわう三崎漁港から程近くですが、人影はまばらで穏やかに水面が揺れ、小さな漁船が並ぶ光景に癒されます。晴れた日には相模湾の向こうに箱根や伊豆、富士山を望むこともでき、夕日もまた格別です。近くには、神奈川県指定天然記念物である漣痕(れんこん：波調層)とよばれる貴重な地層を見ることができます。

◆アクセス：京急「三崎口駅」から京急バス三61浜諸磯(はもろいそ)行きで約20分、二町谷下車すぐ

◆写真提供：SWCC健康保険組合

第165回 神奈川連合会総会を開催



総会録音室

第165回神奈川連合会総会が6月25日（水）にホテルプラムで開催され、全74組合中、67組合の出席を得て成立しました。

神奈川連合会の篠原会長の挨拶に続いて、来賓の全国健康保険協会神奈川支部・長野支部長（田島企画総務部長代読）、社会保険診療報酬支払基金神奈川審査委員会事務局・福島事務局長が挨拶し、健保連本部の鷹野総務理事が情勢報告を行った後に議事に入り、令和6年度事業報告、収入支出決算などについていずれも可決・承認されました。また、6年度会計監査結果について報告があり、議事終了後には永年勤続表彰式が開催されました。

挨拶



神奈川連合会
篠原会長

健保組合を取り巻く状況は
まさに降り出しそうな曇り空

神奈川連合会74組合全体の令和6年度決算見込み（速報値）は、経常収入4,760億円、経常支出4,840億円であり、経常収支でマイナス80億円の赤字見通しです。前年度決算のマイナス110億円より改善したものの、依然、大きな赤字を抱えて着地するという事になります。

収入・支出の前年度からの変化を見ると、経常収入は140億円・3%の上昇となり、これは各社の総報酬が、経済の好循環で増額したことが影響したものと見られます。経常支出は100億円・2%の増加で、保険給付費はほぼ変化がなく、納付金が6%も伸びたことが特記されます。

平均保険料率は前年度の91・44%に対して91・47%と、ジリジリと増えており、いよいよ100%という3ケタを見据える状況です。赤字組合数は前年度の48組合から38組合に減少しましたが、それでも全体の約半数が赤字であることに変わりありません。保険料率を引き上げた組

合は前年度の7組合から9組合に増え、一方で引き下げた組合は4組合から2組合に減っており、これが赤字組合数の減少につながったと見てとれます。

健保組合を取り巻く状況はまさに降り出しそうな曇り空であり、予断を許さない状況です。「106万円の壁の改革」のなかで、短時間労働者の保険料負担について、保険者が一部肩代わりする法案が出ています。「子ども・子育て支援金」については代行徴収とはいえ、確実に健保組合の業務が増える状況です。「医師偏在対策」は今国会では見送りにりましたが、財源については健保組合から徴収する案があります。「出産費用の保険適用」では、保険を適用するだけでは済まず、財布の要らない出産という話も出ています。

こうした重く垂れ込めた曇り空のような厳しい健保環境のなかで、健保組合の現状を理解してもらうべく、厚生労働省に対し主張すべきは主張し、一方で政治の世界では、我々の政治団体である健政連（健康保険政治連盟）を通じて、政治家の皆さんに理解していただくことを間断なく進めていかなければいけません。

本日の総会は私も神奈川連合会の相互の結束の価値、連帯の絆を確認する場でもあります。日本の健康保険をしっかりと育てていく、いわばSDGsな社会保険を目ざしていくことが我々の固い決意であることを確認させていただきます、ご挨拶とさせていただきます。

情勢報告



健保連本部
鷹野総務理事

被用者保険の適用拡大で
財源・事務負担軽減などを求める

本日の情勢報告は以下3点です。

●全世代型社会保障改革等

制度改革の基本的な考え方として「年齢区分の基準の引き上げ」や「後期高齢者の現役並み所得者の範囲の拡大」を主張しています。例えば70歳以上を高齢者とし、65～69歳は現役世代として支える側に回っていただくことで、医療費の構造を変え自己負担も変えるわけです。高齢者人口の増え方、健康な高齢者の働く状況などを考えると、今から手をつけなければなりません。

被用者保険の適用拡大・年収の壁への対応については、「手取り減少の補填に他の被保険者の保険料を充てるものであり、公平性の観点等から問題がある」「事務負担が非常に大きく、特に小規模事業所の多い総合健保組合への影響が大きいと見込まれる」ことから、当面の対応方針として「この特例措置の事務負担・財政負担ともに受け入れられないが、特例措置を実施するのであれば、医療保険と厚生年金保険は同様の取り扱いとすべ

き。また、その財源は国が手当てすべき。以上を踏まえ、公費（国庫補助）による対応や、事業主・健保組合の事務負担の軽減、システム改修の費用などを求めている」としています。

子ども・子育て支援金については「子ども未来戦略」の「加速化プラン」において、「歳出改革と賃上げによって実質的な社会保障負担軽減の効果を生じさせ、その範囲内で支援金制度を構築することにより、実質的な負担が生じないこととする」とされていますが、石破総理になつてから「実質的な負担が生じない」という言葉が聞かれなくなったので心配です。そのための1つのピースが、高額療養費制度の見直しでしたが見送られ、負担に関してはやけてしまっています。

●マイナ保険証

「電子証明書の有効期限切れ」がかなり課題になっています。私どもとしては、政府が責任をもって「電子証明書の期限切れ」について、広報に努めるよう強く要望しているところです。

●ポスト2025健保組合の提言

提言では「厳しい状況を知ってください」「健診を受けてください」「セルフメディケーションを心がけてください」の3つのお願いをしています。そのうえで「健診受診を働きかけます」「丁寧な保健指導を実施します」「役立つ情報を提供します」「コラボヘルスを推進します」の4つの約束をし、さらに5つのチャレンジにも取り組みます、といった内容となっています。

令和6年度 神奈川連合会
収入支出決算概要

(単位：千円)

区分	決算	予算	過不足
1. 会費	50,914	50,309	605
2. 繰入金	5,080	14,812	△9,732
3. 交付金	20,066	25,613	△5,547
4. 被用者保険運営円滑化推進事業助成金受入	14,474	14,474	0
5. 雑収入	672	695	△23
計	91,206	105,903	△14,697
1. 事務所費	50,215	51,481	△1,266
2. 会議費	3,199	3,727	△528
3. 事業費	20,921	35,221	△14,300
4. 被用者保険運営円滑化推進事業費	14,474	14,474	0
5. 積立金	0	300	△300
6. 雑支出	156	200	△44
7. 予備費	0	500	△500
計	88,965	105,903	△16,938
差 引 残	2,241	0	2,241

令和6年度事業報告



神奈川連合会
堤事務局長

都道府県連合会の連携強化で
延べ54連合会が参加

令和6年度は診療報酬・介護報酬の同時改定をはじめ健保組合に影響のある国の重要な施策がスタートしました。子ども・子育て支援金制度の概要が決定した年度であり、12月には保険証の新規発行が停止されました。これらに対する健保連の主張や議論の進捗などのタイムリーな情報提供と共有が重要と考え、会議や委員会、部会などにおいてきめ細かく「情勢報告」を行ってきました。

「秋の講演会」は進化の著しいAIを

取り上げ、会場とWEB配信のハイブリッド型で実施しました。また「都道府県連合会の連携強化」の取り組みとして新設された助成金を積極活用し、ハイブリッド型の講習会などは他連合会にも参加案内し、延べ54連合会・299健保組合・355名に参加いただきました。

健保組合の共通課題に対しては「広報・組合業務推進・医療費対策・健康開発事業の4つの委員会」を中心に取り組み、計画通り事業を実施しました。

一方、「県医師会・病院協会及び県柔道整復師会との意見交換会」を開催し、自治体が主導する健康増進活動では「県保険者協議会」「県保健医療計画推進会議」「地域医療構想調整会議」などに積極的に参加しました。

議員への要請活動は、健保連全国大会後に4名の支援議員に対して要請活動を行ったほか、自民党の「国民皆保険を守る国会議員連盟」総会に本部役員と共に出席しました。

令和7年度 神奈川連合会永年勤続表彰

総会後、神奈川連合会永年勤続表彰式が行われました。代表者への表彰状と記念品の贈呈後、篠原会長からの式辞に対し、被表彰者を代表して市光工業健保組合の匂坂年男氏が謝辞を述べられました。

健保組合名	被表彰者名
富士通	宮川 玲子
神奈川県プラスチック事業	森 伊津美
ナイスグループ	長峰 岳徳
ナイスグループ	福島 久美子
ミットヨ	佐々木 章雄
労働者健康安全機構	福田 智之
労働者健康安全機構	藤井 広平
労働者健康安全機構	村山 綾香
日産自動車	馬場 美佐
日産自動車	相川 陽子
神奈川県医療従事者	森 友宏
神奈川県石油業	植栗 正光

健保組合名	被表彰者名
丸全昭和運輸	石川 健一
ENEOSグループ	藤島 芳明
富士フイルムグループ	岩城 美香
富士フイルムグループ	及川 安子
富士フイルムグループ	今井 朋子
富士フイルムグループ	関 祐介
富士フイルムグループ	五十嵐 圭子
富士フイルムグループ	小島 真由美
富士フイルムグループ	橋本 美夫
市光工業	匂坂 年男
市光工業	犬束 朝子
アンリツ	留分 美世子

15年以上勤続24名【敬称略、健保組合略】

永年勤続表彰を受けて

日産自動車健康保険組合
相川 陽子さん



後期高齢者医療制度がスタートする際に、短期間の派遣で健保組合に入ったのが始まりで、当初こんなに長く勤めるとは思ってもいませんでした。表彰のお話を伺ったときはとてもうれしく、支えていただいた皆さんに感謝の気持ちでいっぱいになりました。健保組合の本部で適用・給付の業務や事業部などを経験し、現在は本社地区の診療所に勤務して主に健診業務を行っています。

健保組合や各種制度について何も知らずに入ってきて、パソコンも初級程度で何もできないところを周囲の方々に助けられ、今日を迎えられたので、その都度いろいろ大変でしたが、事業部での健診施設との契約や加入者向け案内の冊子づくりは、大きな仕事をやり遂げた気持ちになりました。

加入者の方とのやりとりは、以前は電話やメールが多かったのですが、診療所に異動してからは直接顔を合わせてやりとりする業務になり、人と接することが嫌いではない自分に「合っている」と思っています。

健保組合の業務を通じ、健康の重要さを痛感するようになり、食事に気を配ったり、ウェアラブルデバイスなども使ってできるだけ歩くようにしています。「100キロウォーク」にはグループで参加して、みんなで少しでも上位にいけるように歩いています。

今、若い方と一緒にお仕事ができることをとてもうれしく思っています。今後は少しですが、自分の知識や経験をできるだけ周りの若い方たちに伝えていけたら、と思っています。

ナイスグループ健康保険組合
長峰 岳徳さん



今回、表彰の場をつくっていた神奈川連合会の皆さま、いろいろな情報交換をしてくださる川崎部会の皆さま、そして日ごろの業務を支えてくれる当健保組合の皆さま……本当にすべての皆さまに感謝しありません。

2009年に母体企業から健保組合に異動になり、14年から常務理事に就いています。この間、いろいろなことがありました。健保組合に求められるものが、保険から保健へ軸足が移り、15年度からはデータヘルス計画に基づいた保健事業の実施が求められるようになりました。また、マイナンバーの導入により保険証が廃止になりました。

神奈川連合会のなかでは、14年に部会の再編がありました。当健保組合は横浜部会から川崎部会に編入されましたが、温かく迎えていただきました。別の部会に編入された健保組合の方々とは、今も交流が続いており「人の縁」を感じます。

私は52歳のときに脳梗塞を発症しました。健保組合への異動はその2年後だったため、保健事業に本気で取り組むことができました。保健事業をこれまでやってきて、「自分の健康は自分で守るしかない」と思います。「自分の体の状態を知って、必要な手入れや節制をする」「体の変化にいち早く気づいて手を打つ」、この2つが重要だと感じています。

健保組合を取り巻く環境は、大きな変革期の中にあります。年齢的にも、今後それほど長い期間現職を続けることはないだろうと思いますが、在職している限りは健保組合の事業運営に尽力したいと考えています。

講習会・セミナーを開催

県外の連合会からも多数参加 広がる「活動の輪」

新入職員講習会

(神電けんぽ会館)

『当たり前』を守るために
尽力するのが健保組合



▲片桐委員による新入職員講習会

冒頭、組合業務推進委員会の板倉委員長が「安心も健康も当たり前と思いがちですが、当たり前がいかに難しいことかを私たちはコロナ禍で経験したばかりです。この当たり前を守るために、さまたちに尽力するのが健保組合です」と挨拶しました。

講習会では、「社会保

険制度」「健康保険組合」「健康保険組合の業務」について片桐委員が説明し、法律や施行令、施行規則などの解説で「条文の読み方ですまずいたら、カッコを外して読んでください。施行規則などを読み慣れれば、何をどうすれば良いか分かるようになります。良い仕事ができるようになります」と助言しました。「保健事業」については堤事務局長が説明し、「国民の健康の保持・増進を図ることは、日本の成長に関する国の重要な施策です。その取り組みはまさに保健事業の領域であり、国の施策やそれに伴う法の制定・改正に、ぜひ関心を

持ってください」と強調しました。

柔整等療養費講習会

(神奈川中小企業センタービル WEB併用)

オンライン請求できれば、
不正状況が客観的に明らかに

医療費対策委員会によるこの講習会について、篠原会長は「不正が横行している柔整問題にまずは関心を持ち、課題にアクセスし、各健保組合の状況が許す限り可能な対策をとっていただきたい、という思いで開催しています」と挨拶しました。

基調講演を行った健保連本部政策部の鈴木担当部長は「療養費に関する問題を主張するにはエビデンスが必要です。オンライン請求が可能になれば広く分析ができ、われわれが肌感的に感じている不正の状況も客観的に明らかにになります」と述べ、柔整療養費のオンライン請求に関して「何が課題となっているのか、これから何を検討していくのか」について説明しました。

続いて堤事務局長と石田課長が、神奈川連合会の「令和7年度柔整等療養費適正化の取り組み」について説明し、堤事務



▲鈴木担当部長による基調講演

健康経営セミナー

(神電けんぽ会館・WEB併用)

健康経営を推進する
事業主と連携し、コラポヘルスを

局長が「神奈川連合会一体となって活動を進めたいと思いますので、ご協力をお願いします」と呼び掛けました。

健康開発事業委員会では、昨年度までの健康企業宣言事業説明会に代わって、「健康経営優良法人2025」認定企業の取り組み事例紹介を含む健康経営セミナーを開催し、「健康企業宣言事業・健康経営優良法人2026概要」については、説明動画をイントラで公開しました。

初めに上野委員長は「健保組合は効果的・効率的な保健事業のために、健康経営を推進する事業主と積極的に連携し、コラポヘルスを行っていく必要があります」と話しました。

続いて経済産業省ヘルスケア産業課の山崎課長補佐が「これからの健康経営」をテーマに基調講演を行い、そのなかの「女性の健康課題に対する取り組み」の解説を受け、堤事務局長が神奈川連合会として、共同事業を準備していることを明らかにしました。

この後、横浜機工(株)(日本発条健保組合)、(株)ネオジャパン(首都圏デジタル産業健保組合)、川本工業(株)(神奈川県建設業健保組合)、(株)KTグループ(KTグループ健保組合)が、それぞれの取り組み事例を紹介し、最後に神奈川連合会から健康企業宣言事業参加事業所への支援について、健康経営エキスパートアドバイザー・竹本氏から説明を行いました。



▲山崎課長補佐による基調講演

頑張る私たちに 温かいまなざしを！

去る5月13日(火)、新入職員講習会が開催され、25組合46名の方々が参加されました。終了後、皆さまより今後の抱負や自己PRなど、「ひと言メッセージ」をいただきました(敬称略)。
※掲載に当たり編集作業を行っています。



▲新入職員講習会に参加された皆さま

新入職員
からのひと言

KTグループ (健)

池田 梓

研修を今後の業務に活かし、資料も実務で活用したいです。

東芝 (健)

内木 千絵

被保険者等が安心して働き健康となることで、健保財政の安定化も目指します。

労働者健康安全機構 (健)

石丸 悟

これからもていねいに日々の業務に向き合っていきたい。

労働者健康安全機構 (健)

平木 史織

心身共にすこやかに過ごし、仕事に社会に還元していきたいです。

市光工業 (健)

志田 哲也

社会の公僕としての意識を持ち、役割を果たしていきたい。

市光工業 (健)

湊 翔平

自己PRは物腰のやわらかさ、趣味はスポーツ観戦です。未経験な分野ですが頑張ります。

そごう・西武 (健)

塚田 登

健康を推進する立場なので、まずは自分が健康であることを意識します。

上野グループ (健)

木村 紅美

健康は日々の積み重ね。ちょっとした意識を持って、仕事も頑張っていきたいです。

東プレ (健)

伊木 祥

早く一人前になれるよう精進します。趣味は家族でアウトドアです。

ミクニ (健)

染谷 朋子

今までの社会人経験の中で、あまり関係のなかった業種で、戸惑うことも多いですが、講習を役立てて確実に業務を進めます。

富士通ゼネラル (健)

中谷 真美

3カ月未満の未経験者です。しっかり業務を覚えたいと思います。

富士通 (健)

師岡 彩

「あたりまえ」にある制度を、これからも「あたりまえ」に受けられるよう引き継いでいきたいです。

富士通 (健)

濱田 裕子

業務を通して被保険者の安心・安全の助けとなるよう努める。

日産自動車 (健)

栗原 香織

1つでも多くの知識を取得し、健保業務に役立てられるよう日々努力したいです。

日産自動車 (健)

五十嵐 萌美

勉強の毎日です。早く皆さんから頼られる職員になるよう頑張ります！

日産自動車 (健)

工藤 保美

今日は勉強になりました。このテキストを扶養認定などに役立たせていただきます。法令遵守の業務を実施します。

日新 (健)

小川 悠

これからよろしくお願い致します。

ウシオ電機 (健)

濱田 美奈

講習会を業務に活かしたいです。趣味でバレーボールを息子とやろうと思っています。

富士通 (健)

高須 有佳子

趣味はキャンプです。資料を読み返して、今後の業務に活かしたいです。

富士通 (健)

瀬田 友美

皆さんがご自身の健康に関心を持たれるよう、まずは自分の生活改善に挑戦しています。

首都圏デジタル産業 (健)

小林 香穂

毎日多くのことを学びながら働いています。猫と推しに癒しをもらいつつ頑張ります！

首都圏デジタル産業 (健)

倉島 祐美子

健保業務は慣れるのに苦労しますが、やりがいを感じます。楽しみを見つながら続けていきたいです！

首都圏デジタル産業 (健)

吉田 舞

わからないこともたくさんありますが、健康を社会保険の面から支えられるよう頑張ります。

首都圏デジタル産業 (健)

山本 加奈

先輩方のように知識や経験を蓄積して、必要な時に対応できるようにになりたいです。好きなお酒はビールと日本酒です！

ナイスグループ (健)

辻 雅代

講習についていくのが難しかったですが、早く用語にも慣れたいです。

富士フィルムグループ (健)

山口 聖子

加入者の健康と安心を支える立場として、制度の知識を深め、時代の変化やニーズに合わせて柔軟に対応できるよう努めます。

ウシオ電機 (健)

大木 めぐみ

スマートウォッチで、歩数やヨガの消費カロリーを計測するのが最近楽しみです。

富士通 (健)

萩原 みずほ

役立つ情報を多くいただいたので、今後の業務に活かして頑張ります。

富士通 (健)

長谷山 昌子

法律の背景を含めて、正しく把握して業務を行いたいです。

アルファ (健)

森 かおり

適用・給付は的確に行い、保健事業は昨年、健康経営エキスパートアドバイザーを取得したので、事業主とのコラボヘルスを推進し、健康保持・増進に寄与したいです。

横浜港運 (健)

森山 千佳

被保険者の皆さま、お一人お一人の健康に寄与できるよう精進します！

神奈川県医療従事者 (健)

久保田 陽子

健保の仕事への理解を深めて、加入者の健康保持増進に役立ちたいです。

神奈川県協同 (健)

橋本 卓佑

加入者に対して、中長期的な健康保持ができるよう手助けをしたいです。多くの知識を身につけて、結果的に地域、国の貢献につながればと考えます。

富士フィルムグループ (健)

矢野 清香

当健保組合では今「歩活」イベントを行っています。イベントが終わっても歩く習慣が身について健康意識が高まれば、と思います。

野球がくれた

三つの風景



東日本銀行健康保険組合
常務理事 石川 雅和

夏が来るたび、今でも40年以上前の記憶がふとよみがえってきます。弱小公立高校でしたが、3年間、毎日泥まみれになりながら白球を追いかけた日々は、今も私の心の支えになっています。甲子園など夢のまた夢。朝練でのランニング、授業後の特守、夏の練習の間の部室での仮眠時間、仲間との言い争いや励まし合い……それらすべてが高校生活の中心でした。

最後の夏。試合の後、球場の外で輪になり、監督が掛けてくれたひとことで胸に詰まっていたものが一気にこみ上げ、止めようのない涙が流れました。悔しさというより終わってしまったことへの喪失感、やっと厳しい練習から解放されるという安堵感が織り交ざった何ともいえない感覚は、あの光景とともにいまだにはつきり覚えています。

その後進学し、高校のOB草野球チームに参加するようになりました。すでに働いている先輩、後から入ってくる現役バリバリの後輩、苦楽を共にした同期、と年齢はバラバラですが、同じグラウンドで汗を流したという共通点は皆一緒です。今となっては、メンバーの子供や職場の同僚にも参加してもらわないと9人揃わないときもあるくらいですが、なんとか30年以上続けています。毎週のように組まれていた試合や練習も、年に2〜3回の市の公式試合だけになってしまいました。それでも間隔が空くと、グラウンドに立ちたいという感情が湧いてくるのが不思議です。

特に、河川敷ではなく市営球場での試合は、高校時代を思い出し身の引き締まる思いです。若い時は体育会系の乗りも残っており、エラーや三振が許されないような緊張感のある真剣勝負が、嫌でもありまた楽しかったのですが、年々重たくなる体にはかなわず、今では怪我だけはいらないように楽しんでます。エラーしても怒りませんし、三振しても笑って済ませられます。ヒットを打てば、ベンチから自然と拍手と歓声が湧き起こります。

草野球は、高校時代のような緊張感はありませんが、その分、純粋に楽しめる時間です。勝っても負けても、何十年も同じ会話を続けている仲間との時間は、

私にとって日常をリセットしてくれる大切なひとときです。年に数回とはなってしまうしましたが、この時間はかけがえのない宝物になっています。

そして、プロ野球。私は長年とある球団のファンです。いまや有料となってしまうテレビの前で、選手の一球一打に一喜一憂し、球場でも選手と同じユニフォームに袖を通し、声を張り上げて応援してきました。勝っても負けても、どこかで励まされ背中を押されてきたように思える存在です。プロ野球選手たちの世界は、私の経験してきた野球とは比べものにならないほどの努力と覚悟が必要です。それでも、彼らがグラウンドで見せる姿は、夢と希望に満ちあふれています。

私にとって、高校野球は「情熱」、草野球は「喜び」、そしてプロ野球は「夢」です。それぞれのフェーズで野球が違った景色を見せてくれましたが、どれも私の人生にとって大切な一部です。仕事に追われる日々の中で、野球は私にとって心のよりどころであり、生きるエネルギーをくれる存在です。

今後もグラブとバットを手に、野球とともに歩んでいきたいと思っています。かつて泥にまみれ、汗と涙を流したあの夏の延長戦はまだ終わっていません。プロ野球を観て夢を見て、草野球で仲間と笑い合いながら、自分なりの「野球人生」をこれからも楽しんでいきたいと思っています。

アンリツ健康保険組合

加入者の健康維持・増進に資する保健事業と 業務のデジタル化の推進を



▲健保組合職員のみなさん。左から西澤常務理事、後藤主任、留分職員、馬場事務長



▲健保組合が所在する厚木市恩名のアンリツ本社

聞き手 ● 澤田、坂本（広報委員）

**「はかるを超える」最先端技術で
創業130周年**

アンリツ(株)は明治28年に創業し、今年130周年を迎えます。日本の情報通信の黎明期に産声を上げて以来、常に最先端技術を追いつめるバイオニアとして、競合他社の追随を許さない独自の「はかる」技術をもって、主に通信分野と食品・医薬品分野を支えてきました。

通信分野においては、テレワークで会議や取引先とのコミュニケーションをよりスムーズで確実なものにし、介護の見守りサービスでは遠方にいるご家族との絆をより深く、強くするなど、人と人とのつながりをさらに豊かに、強固にするお手伝いを行っています。

食品分野では、コンビニのお弁当や総菜に異物が混入していないか、入れ忘れた食材はないか、医薬品分野ではカプセルの中に規定量の薬品が正しく入っているか、などを品質検査機で確認し、食品ロスの削減や食品・医薬品の安全性・信頼性向上に貢献しています。

常に最新の技術を取り込み、新たなソリューションにチャレンジする「オリジナル&ハイレベル」な精神が、アンリツには創業以来脈々と流れ続けています。

アンリツは「はかる」を超える。限界を超える。共に持続可能な未来へ。」



▲アンリツの130年の歩みを見て学べるアンリツギャラリー。

という経営ビジョンのもと、見えないものを「はかる」最先端技術で、誰もが安全・安心に暮らせる社会の実現を目指しています。

アンリツ健康保険組合は、昭和39年に設立されました。アンリツグループ社員の健康保持・増進のために自律的に取り組み、グループと一体となって健康経営を実現し、その実践活動を進めています。

健保組合スタッフは5人、加入事業所数は今年度新しく2事業所が加入して12社です。被保険者数は3,063人、扶養率0.76、健康保険料率は86.0%です。

**初回1対1面談の導入と
手厚い健診システムを提供**

アンリツは今年、健康経営優良法人

2025「ホワイト500」を取得し、本制度が開始された2016年度から、通算7回目の認定となります。その過程で、特定保健指導の実施率が低いことが明らかになったため、その改善に力を入れています。従来は、本社地区と東北地区を中心に特定保健指導を実施していましたが、今年度からは初回面談をIT面談に統一するなどして、国内全域で実施する取り組みを始めています。被扶養者については健診の委託先で行っています、やはり実施率が低迷しており、今後の改善が課題です。

人間ドックは、35歳以上の被保険者・被扶養配偶者が対象です。昨年度実施したアンケートで要望の多かった自己負担について、今年度より低減を図りました。これにより、健保組合からドック基本料金の73%（上限あり）を補助するため、約1万5,000円の自己負担で受診が可能になっています。

事業主の実施する定期健診では、大腸がん検診・胃部検診など、健保組合のがん検診も付随して実施しています。定期健診は、事業所内での集団健診としており、就業時間中に1〜2時間で受診できるうえ、健保組合がん検診も自己負担なしで受診できることから、人間ドックよりも気軽に受診できる環境が整っています。

一方で、健保組合としては、定期健診よりも健診項目の多い人間ドックを推奨

し、自己負担率低減などの施策を進めることで、人間ドック受診者数も増えてきています。このため、人間ドックのさらなる利便性と運営負荷の低減を目指して、契約医療機関の追加や受診スキームの見直しを行う予定です。

なお、がん検診については、若い年齢層でも発症していることから、全年齢を受診対象としています。

女性被保険者のための健診では、本社地区はマンモグラフィを含む婦人科に対応した検診車による巡回婦人検診を行っています。本社以外は、郵送で婦人検診を案内し、受診を呼びかけています。

被扶養者の健診については、35歳以上は生活習慣病健診、35歳未満には法定健診に婦人科をプラスした定期健診を用意し、案内を送付しています。

歯科健診は簡易健診とブラッシング指導を3年に1回行ってきましたが、国民皆歯科健診の機運の高まりもあり、今後、毎年予算を取るよう方針を変更しました。

紙とWEB、双方の長所を活かした 保健事業PRと、業務のデジタル化と

多岐にわたる疾病予防事業を加入者に利用していただくと同時に、業務のデジタル化を推進するため、紙媒体とWEBを効果的に併用しています。

広報誌「Kenpo」は年2回発行し、全被保険者に情報発信しています。被保

険者の手もとに直接届けられる媒体であるため、健保組合の保健事業や健康情報はもとより、予算・決算のお知らせのほか、ここ数号はマイナ保険証に関する特集などを掲載し、登録と利用を呼び掛けています。

健保組合ホームページのほか、健康ポータルサイト「PePUP」も活用しています。スマホやパソコンから健診結果をいつでも確認できるうえ、ウォーキングラリーや健康値改善チャレンジなどの健康イベントで、ポイントが貯まるインセンティブサービスも提供しています。現在、被保険者の登録率は約半数で、イベント参加は1割程度と伸び悩み気味



▲被保険者と健保組合の情報の架け橋「Kenpo」。ホームページにも掲載しています。

です。登録率を上げるために、導入当初は半年に1回しかできなかった新規登録を、中途採用の従業員が増えたことなどを考慮して、毎月行えるように変更しました。

また、健保組合基幹サイト「KOSMO Web」も活用し、補助金申請に利用しています。インフルエンザの集団接種を受けられなかった場合は医療機関で接種を受けた後、補助金を申請します。領収書の画像を送信することで補助金を申請できるため、事務手続きの合理化・簡略化に役立っています。このほか、被保険者・被扶養者の医療費照会や被扶養者資格確認も「KOSMO Web」上で行うなど、今後も業務のデジタル化を進めていく予定です。

12月の保険証廃止に向けて、10月頃には資格確認書を交付するとともに、現在マイナ保険証への円滑な切り替えを後押しする対策を検討しています。新規加入事業主による被保険者数の増加もあるため、各事業主の協力を得ながら、さらなる登録率・利用率の向上に取り組む予定です。

限られた紙面の中では紹介しきれないほど、手厚い健康づくりメニューが印象的でした。加入者の健康維持・増進を第一に、その実現に資する保健事業を目指して、常に検討と改善に取り組まれています。

神奈川連合会日誌

当連合会の4月から6月にかけての活動状況は、令和6年度事業の評価と反省に併せて、令和7年度の事業計画の具体化を各委員会にて作成した。また、常任理事会、理事会を開催し、総会の議案について審議を行った。6月25日に第165回総会を開催した結果、令和6年度事業報告、収入支出決算について参加組合の全員の賛成をもって承認された。

講習会は5月13日に新入職員講習会、5月22日には柔整等療養費講習会、また健康経営の普及促進を図るべく、6月11日には健康経営セミナーを開催した。

●常任理事会

4月10日(木)

連合会事務所

5月21日(水)

連合会事務所

●理事会

6月5日(木)

ホテルプラム

●監事会

5月14日(水)

連合会事務所

●第165回総会(決算)

6月25日(水)

ホテルプラム

●広報委員会

4月18日(金)

連合会事務所



▲6月25日 第165回総会

●組合業務推進委員会

4月16日(水)

連合会事務所

6月10日(火)

連合会事務所

●医療対策委員会

4月25日(金)

連合会事務所

6月26日(木)

連合会事務所

●健康開発事業委員会

5月8日(木)

連合会事務所

●WG定例会

6月20日(金)

連合会事務所

●新入職員講習会

5月13日(火)

神電けんぽ会館

●柔整等療養費講習会

5月22日(木)

神奈川中小企業センタービル

(WEB併用)



▲5月13日 新入職員講習会

●健康経営セミナー

6月11日(水)

神電けんぽ会館
(WEB併用)



▲5月22日 柔整等療養費講習会



▲6月11日 健康経営セミナー



▲4月26日 健保連かながわ100キロウォーク



▲5月24日 健保連かながわ100キロウォーク

●健保連かながわ100キロウォーク

4月26日(土)

湘南海岸からアオバトを追い大磯へ

5月24日(土)

多摩川スカイブリッジからソラムナード羽田緑地を歩く

6月28日(土)

逗子散策・披露山のあじさい観賞





健康保険証が令和7年12月1日をもって使えなくなります
マイナ保険証への切り替えがお済みでない方はお早めに!!

マイナ保険証

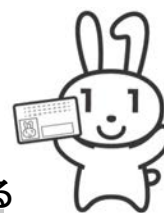


- ・健康保険証利用登録をしたマイナンバーカードが、**マイナ保険証**です。利用登録は、医療機関・薬局の受付窓口設置されている顔認証付きカードリーダーなどで簡単にできます。
- ・マイナ保険証を利用する際は、**マイナンバーカードの電子証明書の有効期限***にご注意ください。

※マイナンバーカードの有効期限は10年（未成年者は5年）ですが、カードに格納されている電子証明書の有効期限は5年です。

マイナ保険証ならではのメリット

- ✓ 過去のお薬・診療データに基づく、より良い医療が受けられる
- ✓ 突然の手術・入院でも高額支払いが不要になる
- ✓ 救急現場で、搬送中の適切な応急処置や病院の選定などに活用される



マイナ保険証(マイナンバーカード)をお持ちでない場合

(今お持ちの)
健康保険証

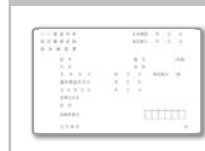


有効期限

令和7年12月1日まで
(翌日以降完全廃止)

※令和7年12月1日までに有効期限を迎える場合や転居・転職などで加入する保険者が変わる場合はその時点までです。

資格確認書



※今お持ちの健康保険証の有効期限までは無償交付。それ以降の更新・再発行は有償になる場合もあります。

事前登録すれば、9月からマイナ保険証がスマホ搭載でも使える!

マイナンバー
総合フリーダイヤル

マイナンバー
0120-95-0178

平日9:30~20:00 土日祝9:30~17:30 (年末年始を除く)

※紛失・盗難によるマイナンバーカードの一時利用停止については24時間365日受付



マイナンバーカードの保険証利用についてもっと知りたい方は厚労省ホームページへ。

編集後記

8月もいよいよ終盤。夏といえば、花火大会やお祭り、BBQに海水浴など楽しいことが盛りだくさん! 皆さまはどのように過ごされましたか? 地球温暖化の影響もあり、毎年のように暑さが更新されることとなりそうですが、それでも夏の終わりが近づくと少し寂しく感じますね。

さて、今回は「健保連かながわ100キロウォーク」について少しご紹介させていただきます。100キロウォークは、どなたでもご参加いただける人気のイベントです。毎月1回、原則第4週土曜日に開催しています。季節を感じながら、神奈川県内に住んでいても意外と知らないスポットなどを巡り、楽しくウォーキングを行います。ウォーキングは、いつでも、どこでも、だれにでもできる体に優しい運動という魅力です。今年からは熱中症予防として、7月・8月の開催が中止となっておりましたが、9月より再開いたします。

夏の間は暑くてなかなか外に出られなかった、という方も、少しずつ涼しくなっていくこの季節に、ぜひ参加してみたいいかがですか? 皆さまのご参加をお待ちしております。



発行

健康保険組合連合会神奈川連合会

横浜市中区尾上町四ノ四七

(リスト関内ビル)

電話 〇四五(四)七三七〇

FAX 〇四五(六)三七六五